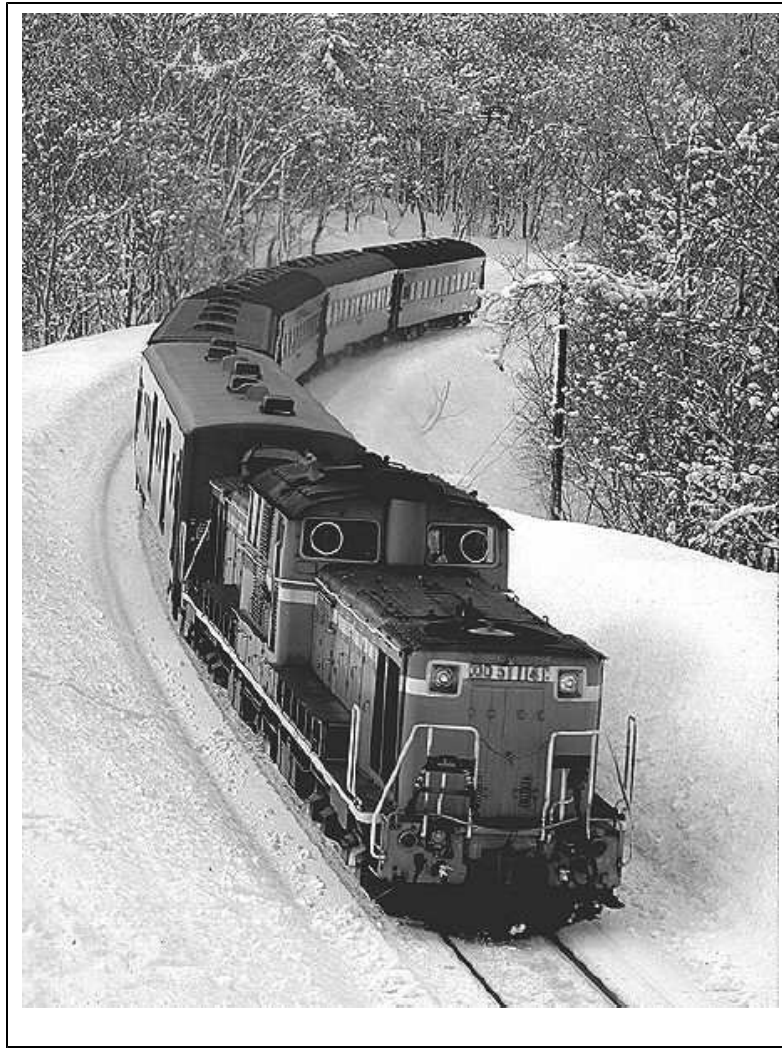


鉄道研究会の本懐を遂げる

鉄道の写真館

かずたろう

Vol. 4 編成写真の撮り方



函館本線 小沢-倶知安 1985,2,22 撮影

列車の編成全体を撮るときの基本は「インロー」と「アウトハイ」だそうですな。左の写真は、画面の外側に向かって列車が進んでいるので「アウト」、高いところから撮っているので「ハイ」つまりアウトハイになっています。

鉄道写真の難しいところは、このような原則を守っていても、やってくる列車によって即座に構図やシャッターを切るポイントを変えなくてはならないところでしょうね。

もしこの列車が客車3両でやって来ていたら、シャッターを切るポイントはもっと奥になっていたでしょうし、逆に長ければもっと手前にな

っていたでしょう。また、あくまで先頭のディーゼルカーねらいなら、編成の長さに関係に、このままのポイントでしょう。そこらへん難しいんですわ～。

